

「連体修飾節構造に関する検討課題」

大島資生（日本女子大学非常勤講師）

〔発表のあらまし〕

- 0 はじめに
- 1 南の四分類との関連
- 2 「内の関係／外の関係」という二分法について
- 3 連体修飾節のテンス解釈
- 4 連用修飾節との交流
- 5 連体修飾節構造の表現的な特質…あえて連体修飾節構造を使用する理由は何か
- 6 連体修飾節と主節（独立文）との本質的な差異はどのような点にあるのか。
- 7 おわりに

0 はじめに

「連体修飾節→複文構造全体」という関わりをもつことから

1 南の四分類との関連

南(1974, 1993)の「連体修飾節」…内の関係－B類

- (1) a. 子どもが遊んでいます。
- b. 遊んでいる子ども
- c. ?遊んでいます子ども

「～けれども」（C類） cf. 南(1993)

- (2) 値段が高いけれども何かと重宝する上着
- (3) a. 彼には[人を笑わせる]才能がある。（A類）
- b. [太郎が暴力団員と接触した]（という）事実が確認された。（B類）
- c. 田中さんは[太郎が犯人だろう]という考えを持っている。（C類）
- d. [撤退せよ]という命令が下った。（D類）
- (4) * [太郎が暴力団員と接触しました]（という）事実が確認されました。

〔検討課題1〕南の四段階を連体修飾節構造に適用する際、どのように調整するのが適切か。

〔検討課題2〕南の四分類は、従属節の分類ではなく、むしろ、文の成り立ちについての仮説と捉える可能性もある。あらゆる主節(独立文)が四つの段階をすべて経ているのだとすれば、見かけ上主節と同形である修飾節も、主節とは性質を異にすると考えられる。すなわち、たとえば、次の例における二つの「子供たちが遊んでいる」という節(文)は同じか否かという問題である。このとき、両者が異なるのだとすれば、何が異なるのか。また、それを検証する手立ては何か。

- (5) a. 子どもたちが遊んでいる。
- b. 子どもたちが遊んでいる風景。

外の関係－内容補充の関係…主名詞の意味的情報→修飾節の形式（大島(2010)）

〔検討課題3〕ある概念を名詞で表わすか、節（文）の形で表示するか。内容補充の関係は、一つの事態を表わす修飾節と主名詞という二つの表現の組み合わせである。この二者による表現方法の間にどのような差異があると言うべきか。指示か、説明か、という違いか。

2 「内の関係／外の関係」という二分法について

「内の関係／外の関係」（寺村(1975-1978)） [←加藤(2003)、高橋(1979)の批判]

〔1〕「定義付け」を表わす連体修飾節

- (6) a. 魚介類を米と一緒に炊き込んで作るパエリア
- b. 抽籤でいろいろな賞品が当たる年賀はがき
- c. 生地の上にチーズをはじめハム、野菜などいろいろな具をのせて焼くピッツァ

〔検討課題4〕定義付けをはじめ、情報提示の機能をもつ連体修飾節は、表現的な側面からとらえる必要があるのではないか。

〔2〕内の関係か、外の関係かがあいまいなもの

- (7) 短時間で単語をたくさん覚える方法で英語を克服した。
- (8) a. ある方法によって短時間で単語をたくさん覚える（内）
- b. 短時間で単語をたくさん覚える（という）方法（外）

内／外の二分法は保持するのが穏当

←内容補充の関係の場合、主名詞のもつ情報が修飾節の形式を制御する部分がある

〔検討課題5〕連体修飾節構造は、必ずしも常に clear-cut に内の関係・外の関係が二分できるとは限らない。二者の境界に位置する例をさらに探してみたい。

〔検討課題6〕基本的には同じ統語構造をもっていながら、内の関係と外の関係（特に内容補充の関係）でなぜこれほどまでに異なった意味的關係が形成されるのか。他言語との対照を通じて検討する可能性もあり。

3 連体修飾節のテンス解釈

「視点の原理」（三原(1992)）

- (9) a. 主節・従属節時制形式が同一時制形式の組み合わせとなる時、従属節時制形式は発話時視点によって決定される。
- b. 主節・従属節時制形式が異なる時制形式の組み合わせとなる時、従属節時制形式は主節時視点によって決定される。

(1) 「修飾節：ル形、主節：タ形」の組み合わせで、「修飾節→主節」の時間的順序の解釈をもつもの…主節時基準と考えると説明できない現象（大島(2008)）。

- (10) 夫は妻が丁寧にいれるコーヒーを飲んだ。
 「妻がコーヒーを丁寧にいれる」→「夫がコーヒーを飲む」

(2) 「修飾節：タ形、主節：タ形」の組み合わせで、「主節→修飾節」の時間的順序で解釈するもの…発話時基準であることの意味に注目する必要（大島(2011 予定)）。

- (11)a. 社長が使ったスライドは秘書が手直しました。
○「社長がスライドを使う」→「秘書がスライドを手直しする」（「修飾節→主節」）
○「秘書がスライドを手直しする」→「社長がスライドを使う」（「主節→修飾節」）

- (11)b. 社長が使ったスライドを秘書が手直しました。
○「社長がスライドを使う」→「秘書がスライドを手直しする」（「修飾節→主節」）
×「秘書がスライドを手直しする」→「社長がスライドを使う」（「主節→修飾節」）

Cf. 秘書が手直したスライドを社長が使いました。

- (12) 大けがをした人は列車事故に遭いました。
○「大けがをする」→「列車事故に遭う」（「修飾節→主節」）
×「列車事故に遭う」→「大けがをする」（「主節→修飾節」）

Cf. 列車事故に遭った人は大けがをしました。

主題化、文のもつ意味的な構造（文のどの部分が意味的なまとまり（独立した命題をなす部分）を形成するか）、モダリティ要素など複数の要因（大島(2011 予定)）

- 〔検討課題7〕 (い) 主題化のもつ意味的な機能を再考する。
(ろ) “意味的な構造”（意味的なまとまり方。独立した命題をなすと考えられる部分）を考えることの正当性を裏付けていく―意味的な構造”の妥当性を裏付けるにはどうすればよいか。
(は) 連体修飾節のテンス解釈に対してアスペクト要素が与える影響
(に) 連体修飾節における「発話時基準」は、本当に主節におけるテンス解釈と同じか？
違いがあるとすれば、それは何か？
(ほ) 外の関係の修飾節におけるテンス解釈

4 連用修飾節との交流

- (13)a. 一所懸命勉強した人が不合格だった。 → 「…一所懸命勉強したのに…」
b. 一所懸命勉強した人はテストでとてもいい点をとった。
→ 「…一所懸命勉強したので…」

- c. 一所懸命勉強した人は不合格だった。
→ (13a)とは異なり、逆接的な意味合いは読み取りにくい。

- (13)d. その人は一所懸命勉強しました。？（でも、）不合格でした。

〔検討課題8〕 上述の、接続節に近い意味合いは、連体修飾節の基本的な意味に端を発している可能性がある。接続節的な意味合いを生じさせる要因をさらに探りたい。

5 連体修飾節構造の表現的な特質…あえて連体修飾節構造を使用する理由は何か

複数の節を、見かけ上フラットに並置する接続節（連用修飾節）を避ける

- (13) a. あの人は一所懸命勉強したのに、不合格でした。
b. 一所懸命勉強した人が、不合格でした。

〔検討課題 9〕 2で触れた、定義付け的な役割をもつ修飾節などとも合わせて、連体修飾節構造の表現的特質を探ってみたい。

6 連体修飾節と主節（独立文）との本質的な差異はどのような点にあるのか。

〔検討課題 10〕 連体修飾節と主節との間の差異が端的に現われるいくつかの現象（下記参照）を考察、それを通じて差異の原因を探る。連体修飾を新しい切り口として、他のさまざまな現象について考察を広げることにつながっていく可能性があるものと期待している。

現象例：〔文末要素〕 テンス解釈の違い（上記 3）
アスペクト要素の違い
帽子をかぶった人／帽子をかぶっている人
マニキュアを塗った爪／マニキュアを塗ってある爪
モダリティ要素の現れ方の違い

〔非文末要素〕 各種（C類から上位）の従属節、評価副詞など
（節がこれらの要素を含むことができるか否か）

7 おわりに

／参考文献／

- 大島資生(2008)「連体修飾節と主節の時間的關係について」『日本語文法』8:1 日本語文法学会
大島資生(2010)『日本語連体修飾節構造の研究』ひつじ書房
大島資生(2011 予定)「日本語連体修飾節構造の時制解釈について—修飾節・主節がともにタ形述語をもつ場合—」『日本語文法』11:1 日本語文法学会
加藤重広(2003)『日本語修飾構造の語用論的研究』ひつじ書房
寺村秀夫(1975-1978)「連体修飾のシンタクスと意味(1)-(4)」寺村(1992)所収
寺村秀夫(1992)『寺村秀夫論文集 I—日本語文法編—』くろしお出版
高橋太郎(1979)「連体動詞句と名詞のかかわりについての序説」高橋(1994)所収
高橋太郎(1994)『動詞の研究』むぎ書房
南不二男(1974)『現代日本語の構造』大修館書店
南不二男(1993)『現代日本語文法の輪郭』大修館書店
三原健一(1992)『時制解釈と統語現象』くろしお出版